

教材教員名	コミュニケーションブック	分類	コミュニケーション ★★
		授業名	日常生活指導
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の要求を2、3語文の定型文で伝える。</li> <li>自分の要求を伝える練習を繰り返し行うことで、自発的に要求を伝えられるようになる。</li> </ul>		

教材教具の概要



<使用方法>

- 机の横のフックに教材をかけておく。
- 要求を伝えたい場面で生徒が教材を手に取り、カードを操作し、「〇〇先生 〇〇〇〇」という文をつくる。
- 教員につくった言葉を伝える。

<材料>

- ファイル、マジックテープ 等

<工夫点>

- 対象生徒がよく使いそうな定型文カードに限定したこと。
- 「おなかがすいた」等の感覚を表す言葉は対象生徒の中でまだ定着していないため、イラストを入れて理解しやすくした。

<使ってみてよかったところ、効果等>

- 1つの定型文に関しては、自分でコミュニケーションブックを手に取り、教員に伝えることができた。